

あとがき

6月21～24日にグラスゴーで開催された Inflammatory Neuropathy consortium (INC) に参加してきた。本誌 67 巻 (2015 年) 11 号でも特集したように、ギラン、バレー、ストロールによるギラン・バレー症候群 (Guillain-Barré syndrome: GBS) の 1916 年の原著報告から 100 周年となるため、丸 1 日をかけて大々的なシンポジウムが組まれていた。本会の全体像については後日、本誌の学会印象記でも紹介される予定である。GBS に関する近年の大きなトピックはジカウイルス感染後 GBS であり、この学会でもブラジルから 4 演題が発表された。今回は GBS に絞って紹介する。

報道などでご存知の方も多いと思われるが、このウイルスは 1947 年にウガンダの Zika forest (ジカ森林) のアカゲザルから初めて分離され、ヒトからは 1968 年にナイジェリアで分離された。その後 2007 年にはミクロネシア連邦のヤップ島で流行し、2013 年にはフランス領ポリネシアで約 1 万人の感染が報告され、2014 年にはチリのイースター島、2015 年にはブラジルを含む南アメリカ大陸で流行が発生した。日本への最初の輸入症例はフランス領ポリネシアでの感染症例であった。ジカウイルス感染後 GBS を多数例でまとめた初めての報告は、上記のように 2013 年に集団発生が起こったフランス領ポリネシアから 42 例の報告として 2016 年 4 月に Lancet 誌に掲載された¹⁾。この論文では臨床症状は古典的な脱髄型であるにもかかわらず、電気生理学的検査では軸索型であると記載されている。筆者は神経生理学を専門

としているので、特に注目して読んでみると、検査データはみごとに脱髄型の所見を示している。国際的な影響力の大きい天下の Lancet 誌で明らかな誤りがあることは望ましくないことであり、早急に正しい解釈を示すべきと考えて、同じ意見を持つイタリア、マレーシアの GBS 研究者とともに Letter to Editor を投稿したが、なんと reject されてしまった。これが 5 月のことであった

そのことがあり、直後のこの学会では、今後多くの論文が出てくるとされるブラジルからの発表を集中して聞いた。結果は、ジカウイルス感染後 GBS のほとんどは脱髄型と判断された。やはり Lancet 論文の解釈は誤っていた！ 同時にジカウイルス感染に伴い、脳炎や脊髄炎とともに直接感染によると思われる末梢神経炎も存在しそうであるとも感じた。感染後に神経症状を呈する場合に GBS と診断するには慎重であるべきとも思われた。現時点では Lancet 論文のために世界中でジカウイルス感染後には軸索型 GBS が発症すると信じられている。しかし今後 1～2 年でこれが誤りであることが明らかになっていくと予想される。

(桑原 聡)

文献

- 1) Cao-Lormeau VM, Blake A, Mons S, Lastère S, Roche C, et al: Guillain-Barré Syndrome outbreak associated with Zika virus infection in French Polynesia: a case-control study. Lancet **387**: 1531–1539, 2016

編集顧問

生田 房弘	石塚 典生
糸山 泰人	内山真一郎
大友 英一	梶 龍兒
高坂 新一	作田 学
島津 浩	杉田 秀夫
高倉 公朋	辻 省次
寺本 明	中里 洋一
中込 忠好	彦坂 興秀
平山 恵造	藤澤浩四郎
真柳 佳昭	水澤 英洋
水野 美邦	柳澤 信夫

編集委員

河村 満 (編集主幹)	
神田 隆	桑原 聡
酒井 邦嘉	泰羅 雅登
三村 将	森 啓

編集同人

入来 篤史	岩田 淳
宇川 義一	内原 俊記
大隅 典子	岡部 繁男
木村 和美	久保 義弘
栗栖 薫	小林 靖
斉藤 延人	砂田 芳秀
高橋 良輔	瀧山 嘉久
武田 伸一	千葉 厚郎
平田 幸一	寶金 清博
星 英司	星野 幹雄
本田 学	松野 彰 (五十音順)

オンライン投稿

ID: brain PW: nerve

本誌は MEDLINE に
収載されており、掲載論文は
PubMed で検索可能です。

BRAIN and NERVE 第 68 巻第 8 号

2016 年 8 月 1 日発行 (毎月 1 回 1 日発行)

定価: 本体 2,700 円 + 税 (送料実費)

2016 年年間購読料 (送料弊社負担・本体価格)

冊子版 34,080 円

電子版/個人 34,080 円

冊子 + 電子版/個人 39,080 円

ご購入に関するお問い合わせ先 (販売部直通)

TEL 03-3817-5659 FAX 03-3815-7804

印刷所

(株) アイワード TEL 011-241-9341

広告申込

(株) ハイブリッジエージェンシー TEL 03-3814-0089

◆本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

◆本誌を無断で複製する行為 (複写、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者などの第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】 (出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、その都度事前に出版者著作権管理機構 (TEL 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

◆「BRAIN and NERVE」は株式会社医学書院の登録商標です。

発行 株式会社医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

編集室直通

TEL 03-3817-5701

FAX 03-3815-7802

E-mail bn@igaku-shoin.co.jp

www.igaku-shoin.co.jp/mag/bn

担当: 小藤・小路・前野

Published by IGAKU-SHOIN

Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku,

Tokyo ©2016, Printed in Japan

『BRAIN and NERVE』誌 読者アンケート用紙

日ごろよりご愛読いただきありがとうございます。今後の誌面充実のためご意見をお寄せください。ご回答いただいた方の中から抽選で図書カードを進呈いたします。

FAX : 03-3815-7802 医学書院「BRAIN and NERVE」編集室宛

計 1 枚

1. 当てはまるものに○をつけてください (年齢, ご所属, ご専門)

■ご自身について

- 1) 年 齢 a. 20 代 b. 30 代 c. 40 代 d. 50 代 e. 60 代
2) ご 所 属 a. 大学 b. 勤務医 c. 開業医 d. 研究機関 e. その他 ()
3) 専門領域 a. 神経内科 b. 脳神経外科 c. リハビリテーション科 d. 基礎領域
 e. その他 ()

■雑誌について

4) 読みやすさ (全体の印象)

非常によい 普通 非常に悪い
5 4 3 2 1

5) 価格

高すぎる 内容相応 安い
5 4 3 2 1

2. 現在購読されている雑誌名をご記入ください。

3. これまでに弊誌で掲載した特集, 論文・連載などのなかで, 印象に残るものがございましたらご記入ください。

4. 弊誌に対するご意見, ご要望 (取り上げてほしいテーマなど), 現在ご興味のあるトピックスなどございましたらご記入ください。

ご 芳 名 :

ご 連 絡 先 :

*ご記入いただいた個人情報は, アンケート記念品の発送および新刊案内の送付等に使用させていただきます。なお詳しくは弊社ホームページ (<http://www.igaku-shoin.co.jp>) 掲載の個人情報保護方針をご参照ください。